

丹波焼マスターが語る

会場：丹波焼案内所 kamanjyo
丹波篠山市今田町上立杭 525

窯処語り

参加費：500 円（1 話につき）

kamanjyo - Gatari

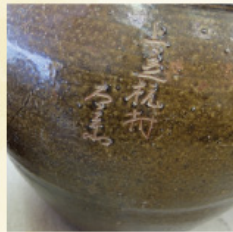
丹波焼の謎解き ...

今から約 850 年前に丹波焼は誕生しました。丹波焼の歴史には、
いまだ明かされていない謎がたくさんあります。
その謎について、丹波焼最古級の窯跡の出土品の壺・播鉢・埴
などのモノをもとに学芸員が語ります。

語っていただくのはこの方。
丹波焼の陶工も信頼を寄せ、
丹波焼愛に溢れる調査員です。



丹波篠山市教育委員会
文化財課 調査員
山崎 敏昭
Yamasaki Toshiaki



第1話

丹波焼の誕生 mono 語り

2026 年 5 月 23 日 (土) 13:30-14:30

終了しました
今から約 850 年前に丹波焼は誕生しました。丹波焼は、どこからやってきたのか。壺・甕・播鉢・埴の出土品を見て触って謎解きします。

第2話

丹波焼と穴窯、自然釉 mono 語り

2026 年 7 月 25 日 (土) 13:30-14:30

終了しました
穴窯の発掘写真と出土品の破片に触れながら穴窯の時代の丹波焼を謎解きします。

第3話

丹波焼登窯のルーツ mono 語り

2026 年 9 月 26 日 (土) 13:30-14:30

終了しました
西日本の産地窯跡の資料や丹波焼の登窯発掘現場のドローン撮影映像を見ながら謎解きします。

第4話

丹波焼の江戸時代 mono 語り

2026 年 11 月 28 日 (土) 13:30-14:30

およそ 400 年前に丹波焼は生まれ変わりました。実物の壺や破片に触れて見比べながら、江戸時代の丹波焼の謎解きをします。

第5話

丹波の播鉢 mono 語り

2027 年 1 月 23 日 (土) 13:30-14:30

室町時代、江戸時代初め、江戸時代の各時代の播鉢の実物に触れながら、江戸をはじめ全国に広がった播鉢の謎解きをします。

毎回、語りのあとは、2026 年 4 月にオープンした陶の郷<Gateway Center>にて展示解説を行います。解説付きでご覧いただける貴重な機会となります。

是非一緒にご参加ください。

(入館料 500 円)

お申込方法：

- URL: <https://x.gd/46f6P>
- QR コードから
- 電話：080-7045-7337 (kamanjyo 10:00-16:00)



<1 話ずつお申し込みください。開催 1 ヶ月前より募集スタートします。締切は前日まで>

駐車場は、陶の郷 P や近隣 P のご利用をお願いいたします。



担当：甲斐田 kaida@satoyakuba.com

主催：(一社) Satoyakuba 協力：丹波篠山市教育委員会